



ISHINOMAKI CITY MUSEUM

石巻市博物館 第12回特別展 アルフォンス・ミュシャ展



夢想 ミュシャ(1896年)
OGATAコレクション

特別展のみどころ

特別展では、1300点以上のミュシャ作品を所有する尾形寿行氏のコレクションから、約四百点を厳選し、ミュシャの生涯とその仕事を紹介します。ポスター、装飾パネル、デザイン集、ポストカード、切手、紙幣、商品パッケージなど、多様なデザインを手がけたミュシャの作品の魅力を堪能ください。

展示の構成

特別展では、7章にわたりミュシャの仕事と作品を紹介していきます。

ミュシャの名を一躍有名にしたパリ時代の商業ポスター(第1章)から、自由な創作活動を展開した装飾パネルの仕事(第2章)、パリの美術学校講師として刊行した、学生の教本「装飾資料集」や書籍の挿絵(第3、4章)、雑誌やカレンダーなどの仕事を展開し、彼の作品は人々の日常生活へと溶け込んでいきました(第5章)。ミュシャ芸術の転換期とされるメリカ時代(第6章)、そしてパリの栄光を捨て、祖国チエコへ戻り制作したポストカードや1918年に独立宣言した新生チエコスロバキア共和国の新政府から依頼された仕事(第7章)なども取り上げます。



「JOB」ミュシャ(1896年)
OGATAコレクション

関連イベント

ギャラリートーク

とき 8月9日(土)午後1時30分~2時30分

8月10日(日)午前11時~正午

ところ 企画展示室

講師 ミュシャコレクター 尾形寿行

定員 各50人(先着)

※午前9時から整理券を配布します。



ジュリエッタ アメリカン(1890年)
OGATAコレクション



黄道十二宮 ラブリウム誌の
カレンダー(1896年)
OGATAコレクション



遠国の姫君サラ・ベルナルド
(1903年)
OGATAコレクション



右上から反時計回りに「春」・「夏」・「秋」・「冬」(1896年)
OGATAコレクション



第12回特別展 アルフォンス・ミュシャ展

とき 8月31日(日)まで
ところ 企画展示室
料金 一般 1,000円 高校生 300円 小中学生 200円
※特別展チケットで常設展も観覧可



ISHINOMAKI CITY MUSEUM

施設情報

〒986-0032 開成1番地8
マルホンまきあーとテラス内
☎98-4831



開館時間 午前9時~午後5時
(最終入館 午後4時30分)

休館日 毎週月曜日
(祝日の場合は翌日)・年末年始

観覧料 常設展
一般300円 高校生200円
小中学生100円
※20人以上の団体は2割引

アクセス
公共交通(UR石巻駅)から
バス
宮城交通バス
石巻駅1番乗り場
石巻専修大学線乗車
総合運動公園(石巻)下車
徒歩約2分
車 三陸自動車道
石巻女川ICより約5分



岸辺のエリカ(1901年)
OGATAコレクション



砂丘のあざみ(1901年)
OGATAコレクション

アルフォンス・ミュシャとは
アルフォンス・ミュシャ(1860-1939)は、19世紀末から20世紀初めにフランスを中心に欧州で流行した芸術様式「アール・ヌーヴォー」を代表するチエコスロバキア出身の画家です。
ミュシャは、1888年にパリへ移住し、パリの舞台女優サラ・ベルナルドの専制「ヌモンヌ」の宣伝ポスターを制作したことで、一躍有名になりました。パリ時代にはスケッチ、香水、酒、煙草などの嗜好品をはじめ、幅広いジャンルの広告ポスターの仕事を手掛けました。装飾パネルやカレンダー、ポストカード、切手などもデザインし、人気が高まり、ともに人々の暮らしの中にも彼の作品が現れるようになり、さまざまな曲線と美しい色彩で女性を描き出すその洗練されたデザインは、いまなお多くの人々を魅了しています。